



NEWS LETTER

2017年
(平成29年)

7月号

発行・編集：大成建設茅ヶ崎市民文化会館作業所・茅ヶ崎市文化生涯学習課・施設再編整備課

*このニュースレターは、平成30年10月リニューアルオープン予定の茅ヶ崎市民文化会館における耐震補強及び改修工事の進捗状況をお知らせするため、工事の竣工まで定期的に発行するものです。

これまででもこれからも 市民に愛される文化会館



今月は懐かしい昭和55年建設当時の写真を集めました。



市民文化会館

連帯と参加で芸術・文化活動を

さわやかにオープン

昭和55年の竣工時に植えられた細々したクスノキが、いまでは暑い日に木陰を提供する大木に成長しています。

改修により植替えとなってしまう樹木もありますが、このクスノキは残ります。

中央公園から眺める文化会館は、いまも変わらない重厚な佇まいですが、大きくなった樹木や電線が地中化されたり、総合体育館や市役所分庁舎ができていく様子が写真からわかります。

また、新庁舎が完成するなど周囲は大きく変わってきました。



昭和54年春頃 地業工事



広報ちがさき昭和55年1月10日号

広報ちがさき昭和55年10月10日号



広報ちがさき昭和55年12月10日号

*懐かしい「広報ちがさき」は、茅ヶ崎市立図書館本館でご覧になれます。



昭和61年夏頃



現在の文化会館



現在の文化会館

～工事現場の廻りに茅ヶ崎市特別観光大使“えぼし麻呂&ミーナ”が登場！～

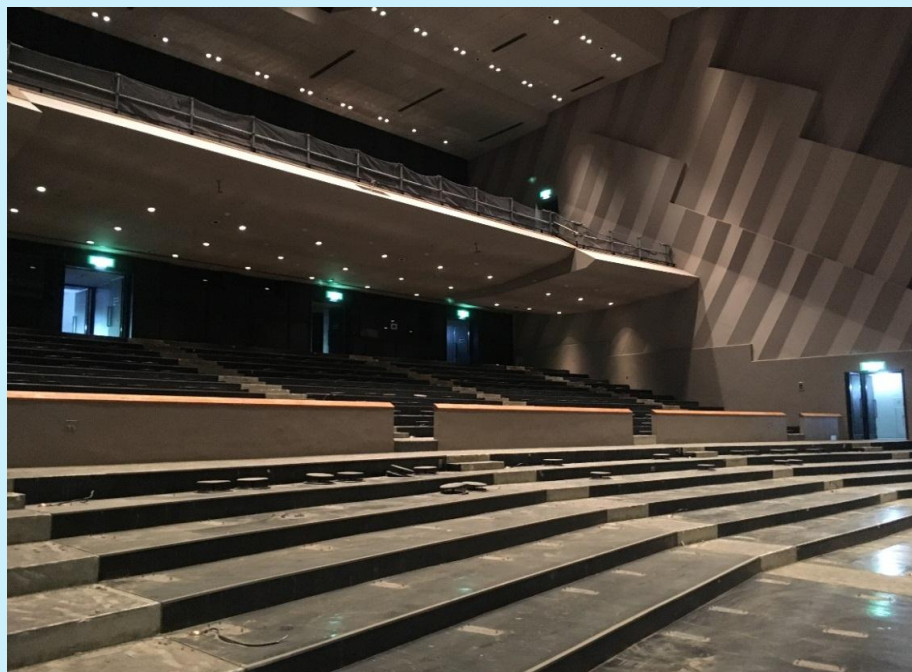


今月は、文化会館改修工事の現場に茅ヶ崎市特別観光大使“えぼし麻呂&ミーナ”に来ていただきました！

現場外周のパネルにえぼし麻呂とミーナのイラストが貼り出されています！このイラストで、彼らの誕生や出会いと別れなどのストーリーが想像できたら楽しいと思いませんか？

茅ヶ崎で人気の“えぼし麻呂&ミーナ”ですが、幼なじみのふたりが、将来、愛を育み、結婚するというロマンスのある物語はどうでしょうか。

工事の進捗状況（6月分）

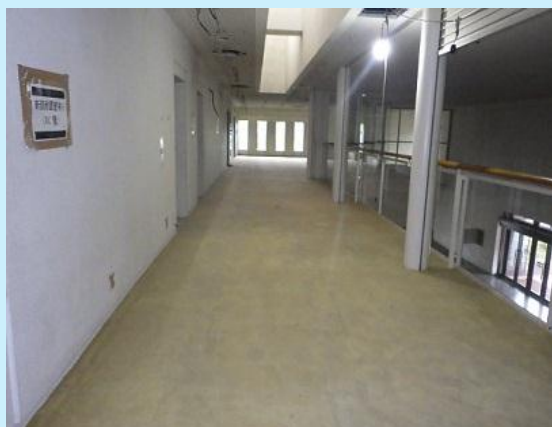


大ホールの解体を始めました

大ホール改修に着手しました。客席の撤去から行っています。

小ホール同様、客席の中を広げ、車椅子の方が利用していただけるスペースも拡張いたします！

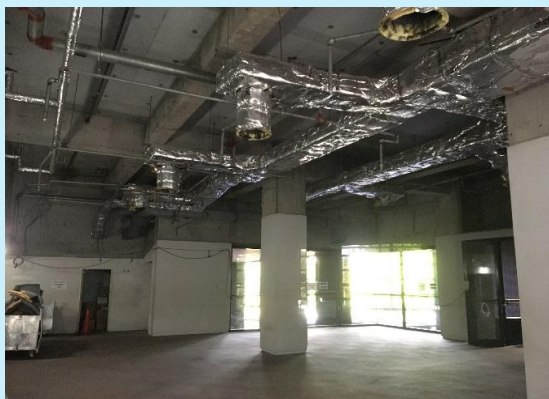
質の高い音響性能を確保しつつ、新しい設備に改修をする大ホールの工事は、この現場でも特に難しい工事のひとつです。



大ホール前ホワイエのじゅうたんを剥がしました

大ホールのホワイエの絨毯を剥がしました。天井を解体するときに床の掃除がしやすいように絨毯から剥がしていきます。

このあと天井を解体していきますが、高いところでの作業になるので、気をつけて解体工事を進めていかなければなりません。



小ホール前ホワイエ天井の解体を始めました

小ホール前のホワイエの天井を解体しました。写真を見ると天井の中にあつた空調のダクトなどが見えますね。

これら天井内の設備も新しく交換し、より快適な施設へと生まれ変わります。

発注者



茅ヶ崎市
Chigasaki City

文化生涯学習部文化生涯学習課
企画部施設再編整備課

設計・監理



株式会社エイアンドティ建築研究所

施工



大成建設株式会社 横浜支店



株式会社 弘電社

雄電社・弘電社特定建設工事共同企業体



大成温調株式会社 横浜支店